釜石シーウェイブス、この素晴らしいチームに 誇りを持ってください。 どうもありがとうございました。

アンドリュー・ファーガス・マコーミックさん

釜石シーウェイプスで活躍し、 今シーズンで引退したマコーミックさんに、 ニュージーランドへの帰国首前にインタビューしました。

2年間の釜石シーウェイプスでの活動 を振り返っての感想をお聞かせくだ さい。

釜石はラグビーの町だということだ けでなく、景色も、地域の方の人柄も、 パッション (熱い情熱) もニュージー ランドに似ていて、家族ぐるみでバー ベキューをしたりしながら楽しく過ご すことができました。釜石シーウェイ ブスで選手としてもう一回プレーする チャンスを得て、自分自身ありがたか ったので、そのお返しにチームをサポ ートすることが大切だと考えていまし た。とりわけ、ラグビーに対する姿勢 や態度ということでは、経験の少ない 若い選手に、準備段階から試合に臨む までのプロセスを教えてきました。今 年はタフな良い試合ができ、一段ステ



ップアップしたことから分か るように、多少なりとも力に なれたのではないかと思って います。

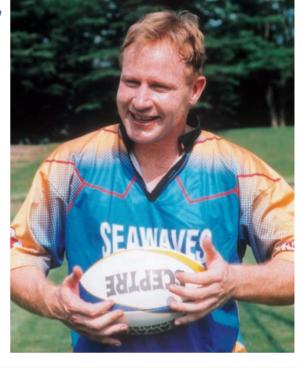
12年間の日本でのラグビー 経験はいかがでしたか?

僕の人生にとって大きな12 年間でした。26歳で日本に来 たときはわがままでしたが、 周りの人のことを考えること を学び、どんなことでも真剣 に取り組めるようになりまし

た。日本でいいものをたくさんもらいま したので、お返しすることが大切だと思 い、釜石シーウェイブスでお返しするこ とができたのではないかと思います。

2月21日、秩父宮での最後の試合の 後に、グラウンドを一周し、ファンに 挨拶されました。そのときの気持ちを お聞かせください。

日本選手権関東学院戦はチームがとて も良いパフォーマンスをしていただけ に、負けてノーサイドになってからは、 悔しくてたまりませんでした。でも、チ ームには将来性があります。この間、成 長してきましたから次のステップが楽し みです。そんなチームへの期待を胸に、 秩父宮ラグビー場をファンから借りた応 援旗を掲げながら挨拶して回りました。



最後に、大勢のアンガス・ファンに一 言お願いします。

今年は今まで以上に熱い応援をもらい ました、釜石シーウェイブスのサポータ ーは他のチームの選手もうらやましがっ ていることでしょう。サポーターの皆さ んはこの素晴らしいチームに誇りを持っ てください。どうもありがとうございま した。

プロフィール

Andrew Furgus McCormic、ニックネームはアンガス。 1967年ニュージーランド生まれ。ニュージーランド・ カンタベリー州代表。1992年から東芝府中、1995~ 1998年は同キャプテンとして、全国社会人大会2連覇、 日本選手権3連覇。1996~1999年日本代表、第4回ワー ルドカップでは日本代表キャプテンを務める。1999年 現役引退し、2000~2001年同ヘッドコーチ。2002年に 釜石シーウェイブスで現役復帰。



事務局長

強くなることでサポーターを増やし、強力 なサポーターが強力な運営基盤を作り、それ がチームを強くするという構図を作っていき たいと思っています。ぜひ皆さんもシーウェ イブスの会員になってください。これからも 応援よろしくお願いします。



桜庭吉彦 ヘッドコーチ

日本選手権の関東学院戦は惜敗したものの、 今シーズンのベストゲームで、来季につなが るゲームでした。もっともっと強くなる可能 性のあるチームであり、トップリーグを目指 して頑張りますので、応援よろしくお願いし